

## 令和3年度動物実験等の実績報告書

令和4年3月31日時点

### 1. 動物実験計画の申請・承認状況（変更申請を含む）

継続計画(変更・追加申請を含む)	新規計画		総計
56	16		72
	承認	非承認	
	16	0	

### 2. 実験動物飼養保管施設および動物実験室の状況

飼養保管施設(部屋数)	動物実験室
4(16)	41

\*飼養保管施設は管轄する学院数

### 3. 教育訓練実施状況

実施回数	受講者数
5	138

#### (1) 実施年月日・場所・受講者数

実施年月日	場所	受講者数
①令和3年 4月21日（水）※日本語講習	オンライン開催	77
②令和3年 4月28日（水）※英語講習	オンライン開催	8
③令和3年10月29日（金）※日本語講習	オンライン開催	44
④令和3年10月29日（金）※英語講習	オンライン開催	8
⑤令和4年 1月21日（金）※日本語録画講習	オンライン開催	1

#### (2) 教育訓練の内容

- ①法、関連法令、指針等その他学内規則等に関する事項
- ②動物実験等の基本的事項(動物実験の方法及び実験動物の取扱いに関する事項)
- ③実験動物の飼養保管
- ④安全確保及び安全管理に関する事項
- ⑤人獣共通感染に関する事項
- ⑥施設等の利用に関する事項
- ⑦その他適切な動物実験等の実施に関する事項

### 4. 動物種別飼養状況

動物種	特定日の飼養数(令和4年3月31日時点)
マウス	3900
ハリネズミ	6
ニホンザル	1
ミシシippアカミミガメ	0

※マウスは二桁の概数

## 5. 動物実験委員会委員構成について

動物実験委員会規程区分		所属	専門分野	備考	基本指針区分
適用規則					
第7条第1項第1号	1. 研究を担当する理事・副学長	理事・副学長 (研究担当)	理論計算機科学 (計算複雑度理論、 アルゴリズム論)		C
第7条第1項第2号	2. オープンファシリティセンター動物実験施設長	オープンファシリティセンター(兼)生命理工学院	神経科学 発生工学	委員長	A, B
第7条第1項第3号	3. 動物実験等に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	神経化学 神経薬理学	副委員長	A, B
第7条第1項第3号	3. 動物実験等に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	実験動物 発生工学	副委員長	A, B
第7条第1項第3号	3. 動物実験等に関して優れた識見を有する者	科学技術創成研究院 化学生命科学研究所	生体材料学		A
第7条第1項第3号	3. 動物実験等に関して優れた識見を有する者	科学技術創成研究院 細胞制御工学研究センター	細胞生物学		A
第7条第1項第4号	4. 実験動物に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	発生生物学 幹細胞生物学		B
第7条第1項第4号	4. 動物実験に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	分子生物学 細胞生物学		A
第7条第1項第4号	4. 動物実験に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	神経・筋肉生理学	医師	A
第7条第1項第5号	5. その他学識経験を有する者	環境・安全推進室	衛生学		C
第7条第1項第5号	5. その他学識経験を有する者	生命理工学院	輸送体生物学 比較進化生理学		C
第7条第1項第5号	5. その他学識経験を有する者	リベラルアーツ研究教育院	スポーツ科学		C
第7条第1項第6号	6. その他学長が必要と認めた者	オープンファシリティセンター バイオ部門	応用微生物学		C
第7条第1項第6号	6. その他学長が必要と認めた者	学外委員	機能系基礎歯科学 統合動物科学	獣医師	A, B

基本指針区分: A 動物実験等に関して優れた識見を有する者  
 B 実験動物に関して優れた識見を有する者  
 C その他学識経験を有する者